

平成二十三年度学力検査

A  
国語

(九時三十分～十時十五分、四十五分間)

問題用紙

注意

- 一、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **5** までで、六ページにわたって印刷してあります。  
なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。
- 四、「開始」の合図で、解答用紙の決められた欄に受検番号を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1

別紙1の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十八点)

(一) 次の          の中は、ある漢字の「へん」を行書で書いたものである。この「へん」を含む漢字を、本文中の波線部分①～④の中から一つ選び、その番号を書きなさい。



(二) 傍線部分①「しばらくウキに変化がないのをみると、元一が安心したように、『だめだ』と、いった」とあるが、元一が安心したように言ったのはなぜか、その理由を、このときまでに元一が直也に言ったことについて、本文中の言葉を使って書きなさい。

(三) 次の          の中の文は、別紙1の文章中の表現について述べたものである。文中の          に当てはまる一文として、最も適当なものを別紙1の文章中から抜き出し、最初の五字を書きなさい。(句読点も一字に数える。)

「」  
「という一文は、直也のさおに大物がかかったときの感触を、体言で文を終わらせることによって効果的に表現している。」

(四) 傍線部分②「あばれさせないように」を組み立てている単語の品詞のならば順として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- |                                   |                                      |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ア、動詞／助動詞／形容動詞<br>ウ、動詞／助動詞／助動詞／助動詞 | イ、動詞／形容詞／名詞／助詞<br>エ、動詞／助動詞／形容詞／名詞／助詞 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|

(五) 傍線部分③「こっちだ。こっちに寄せてこい——という元一の声がした時、直也は背中あたりがゾクゾクとして、喜びが頂点にたつたとあるが、なまずを釣り上げるときを振り返って、「喜びが頂点にたつた」のはなぜか、その理由を、直也がなまずを釣り上げているときの元一の様子にふれて、本文中の言葉を使って書きなさい。

(六) 二重傍線部分④、⑤の漢字の読みをひらがなで書き、⑥、⑦のひらがなを漢字に直しなさい。

別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十五点)

(一) 波線部分①～④の熟語の読み方の中には、それぞれの熟語を構成している上と下の漢字の音読みと訓読みの組み合わせが、他と異なるものがある。その番号を書きなさい。

(二) 傍線部分①「幹をつかまえる」とあるが、「幹をつかまえる」とはどのようなことを言っているか、本文中の言葉を使って書きなさい。

(三) 傍線部分②「られる」と用法・はたらきが同じものはどれか、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、よく努力した結果だと、先生にほめられる。  
 イ、近いうちに社長が出張から帰って来られる。  
 ウ、このバスには五十五人まで客を乗せられる。  
 エ、朝夕はもうすっかり秋の気配が感じられる。

(四) 傍線部分③「読書経験が生きてくるのは、五分前、十分前、二十分前に話された相手の言葉を引用して会話に組み込める技においてだ」とあるが、五分前、十分前、二十分前に話された相手の言葉を引用して会話に組み込むときに、読書経験が生きてくるのはなぜか、その理由を、読書を通じて鍛えられる力にふれて、本文中の言葉を使って書きなさい。

(五) この文章の内容に合うものとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、会話において自分の話を要約して相手に伝えることで、自分の発言の中で重要だと思っている言葉が相手に伝わる。  
 イ、会話において相手の話の内容を自分の言葉で言い換えることで、相手の話の内容を理解していることが相手に伝わる。  
 ウ、会話において自分の言葉を抽象度の高い言い方でいつも一般化することで、自分の言葉の脈絡が効率よく相手に伝わる。  
 エ、会話において相手の言葉をキーワードとして繰り返し使うことで、自分の言いたいことが具体的にはっきり相手に伝わる。

(六) 二重傍線部分④、⑤の漢字の読みをひらがなで書き、⑥のひらがなを漢字に直しなさい。

(次のページへ) ↓

3

次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(六分)

今は昔、親に孝けうする者ものありけり。朝夕あさゆふに木をこりて、親を養やうふ。孝養けうやうの心、空そらに知られぬ。梶かぢもなき舟ふねに乗りて、むかひの島に

孝行する

切つて

天あまにいる神かみに通じた (注1)

② 行くに、朝あしたには、南みなみの風吹きて、北きたの島しまに吹ふきつつけつ。夕ゆふべには、また舟ふねに木をこり入いれてゐたれば、北きたの風吹きて、家いへに吹ふきつつけつ。

吹きつけた

切つて積たんでいると

かくのごとくするほどに、年としごろになりて、おほやけおほやけにきこしめして、大臣だいじんになして、召めいし使つかはる。その名なを鄭大尉ていたいゐとぞいひける。

長い年月が過ぎて

朝廷てうていでもこのことことをお聞きおきになつて

任まかじて

召めいし使つかわれた

(注2)

(『宇治拾遺物語』より)

(注1) 梶かぢ——舟ふねをこぐ道具たがひ。  
(注2) 鄭大尉ていたいゐ——中国ちゆうごくの後漢時代こうわんじだいの人ひと。「大尉だいじゆう」は官職くわんしやくの名前なまえ。

(一) 二重傍線部分①～④の中には、主語が他と異なるものが一つある。その番号を書きなさい。

(二) 波線部分「おほやけ」を現代かなづかいに改め、ひらがなで書きなさい。

(三) 本文の内容に合うものとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、木を切つて親を養っていた者が、親に樂をさせようと考へ、漁に出て激しい嵐に巻き込まれたが大臣に救われた。
- イ、木を切つて親を養っていた者が、天にいる神の声にしたがい航海に出て、出会つた鄭大尉から大臣に任じられた。
- ウ、木を切つて親を養っていた者の、天にいる神に通じるほどの孝行が、朝廷に伝わり、その者は大臣に任じられた。
- エ、木を切つて親を養っていた者の造つた舟が、朝廷で評判となり、その者は大臣の舟を造るよう天に命じられた。

中学生のやよいさんは、総合的な学習の時間に「環境」をテーマにして調べたことを発表することになり、次の【発表原稿】を作成した。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。(五点)

【発表原稿】

次の【資料A】、【資料B】は、平成十九年度に環境省が、同じ市民を対象に行った調査を、グラフとしてまとめたものです。これらのグラフからは、市民が製品やサービスを消費するときに、どのようなことを考慮しているかが読み取れます。

【資料A】によると、製品やサービスを選択するときに、「価格」や

「①」

「を考慮する人が多いということがわかります。

一方、「環境によい」という点を考慮する人も、「いつも考えている」、「ときどき考える」という人を合わせると、八割を超えています。

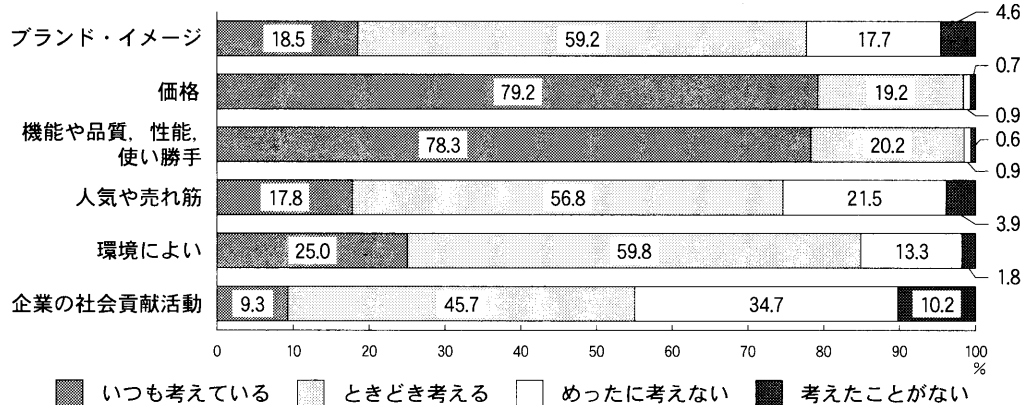
また、【資料B】からは、買い物をするときに、「同じ種類の製品なら、値段が多少高くても環境にやさしい物を選ぶ」という行動を、「いつも行っている」、「だいたい行っている」、「ときどき行っている」という人も、合わせると七割近くになることがわかります。

以上のことから、市民が製品やサービスを消費するときに、環境への影響を考慮する人は、かなり多いことがわかりますが、製品やサービスの「価格」や「①」を考慮する人の多さには、まだ及ばないことが読み取れます。

私たちが、これから、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会をつくっていくためには、製品やサービスを消費するときに、

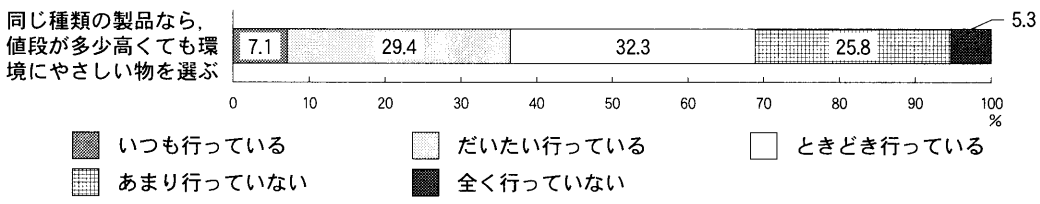
「②」

【製品・サービスを選択するときに考慮する点】



【資料A】

【買い物をするときの行動】



【資料B】

(環境省ホームページより作成)

(環境省ホームページより作成)

(一) 【発表原稿】の文章中の ① に当てはまる言葉として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、ブランド・イメージ  
イ、機能や品質、性能、使い勝手  
ウ、人気や売れ筋  
エ、環境によい  
オ、企業の社会貢献活動

(二) 【発表原稿】の文章中の傍線部分の一文は、直前の一文とどのような関係にあるか、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、直前の一文の内容と、同様の趣旨を述べている。  
イ、直前の一文の内容に対して、逆の例を示している。  
ウ、直前の一文の内容の、原因・理由を述べている。  
エ、直前の一文の内容と、矛盾した内容を述べている。

(三) 【発表原稿】の文章中の ② には、やよいさんが、この発表の結びにしようと考えている言葉が入る。 ② に当てはまる言葉として、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、価格が多少高くても、使い勝手がよい製品を選ぶ人を、より一層増やすことがポイントです。  
イ、環境への影響を考えることなく安価な製品を選ぶ人を、より一層増やすことがポイントです。  
ウ、企業の社会貢献活動など、地域の利益を考える意識を、より一層高めることがポイントです。  
エ、環境への影響を考慮して製品やサービスを選ぶ意識を、より一層高めることがポイントです。

5

現代社会では、コンピュータの文書処理ソフトウェアや電子メールなどが広く普及してきたため、以前に比べて、手書きの文字で、情報や心情を伝える機会が減少していると言われている。「手書きの文字で、情報や心情を伝える機会が減少していること」に対するあなたの考えや意見を、〔注意〕にしたがって書きなさい。(六 points)

〔注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② あなたの考えや意見とその根拠を明確にして書きなさい。
- ③ あなたの考えや意見が的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の使い方にしたがって、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。